

環境絵日記によるカーボンオフセット事業

環境絵日記の概要

「環境絵日記」は横浜市内の小学生を対象に、環境問題について絵日記を描いてもらい、小学校の頃から環境問題を家族で考えることにより、子どもたちに正しい環境知識を持ち、「新しい環境意識」を育んでいく取り組み。また、子どもたちの環境問題に対するメッセージを広く社会へ発信していく活動をしている。応募された作品につき、1kg-CO₂ をオフセットする。環境絵日記の開催が12年目を迎えた本年度は、18,690作品が応募され、計19t-CO₂ がオフセットされた。本年度のオフセットには、岩手県釜石地方森林組合より創出されたJ-VERを利用し、子どもたちが環境貢献活動を通じて、震災復興の一翼を担う事業として実施した。

主催者：横浜市資源リサイクル事業協同組合

初回開催年度：平成12年度～（本年度で12回目の開催）

実施スケジュール： 6月 横浜市内小学校に専用用紙を配布
9月 応募締切
市民審査会・最終選考会
10月 「環境絵日記展」作品展開催

本年度のテーマ： 私の3R夢（スリム）大作戦
未来のエネルギー
わたしにできる「もったいない」

排出権詳細： 岩手県釜石地方森林組合による、集約化施業により創出されたJ-VER

オフセットプロバイダー：カーボンフリーコンサルティング株式会社

かんまよアスにっす
環境絵日記
Picture Diary of Environment

